

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 名古屋名城公園教室

保護者等数(児童数)25 回収数 25 割合 100%

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25件	件	件	件		
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	25件	件	件	件		
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	24件	件	件	1件	掲示物なども工夫がみられます。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	25件	件	件	件	いつもきれいで安心です。 とてもきれいで様々なおもちゃもあり充実していると感じます。	
適切な 支援の 提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	25件	件	件	件		
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	25件	件	件	件		
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	25件	件	件	件		
	8	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	25件	件	件	件		
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7件	件	8件	10件	子どもが通っている幼稚園に、てらびあ先生の先生が訪問して様子を見てほしい。	保育園様、幼稚園様との連携のための訪問をさせていただきます。園様にもご確認の上、ご希望であればお申し付けください。
保護者 への 説明 等	10	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	25件	件	件	件		
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	25件	件	件	件		
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	17件	3件	2件	3件	ペアレントトレーニングを開催することがあれば参加したいです。 ペアトしてほしいです。	保護者様のご無理のない範囲で、お子様との関わり方をご助言させていただこうと思います。ご希望の際はその旨をお伝えください。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	25件	件	件	件	保護者にもわかりやすく説明がなされています。	
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22件	2件	件	1件	相談したことをすぐにプログラムに取り入れていただけるので助かっています。	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	6件	2件	10件	7件	特にありませんが現状問題なく活動できていると思います。	今後、計画していきたいと思います。
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	23件	1件	件	1件		
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	24件	1件	件	件	セラピーノートや帰りのお話で毎回詳しく教えていただき助かります。	
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	24件	件	件	件		
19	個人情報の取扱いに十分注意されているか	25件	件	件	件			

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22件	1件	件	2件		
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	18件	1件	件	6件		
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	25件	件	件	件	いつも楽しそうに通っています。利用の曜日はてらびあと言言するくらい好きで通っています。毎週通うのを楽しみにしています。張り切って向かいます。優しい先生ばかりでいつも楽しみに通っていて親もうれしいです。一度も嫌がることなく通えています。	
	23	事業所の支援に満足しているか	25件	件	件	件	小集団の中でお友達とやり取りすることができるようになり、成長を感じます。大満足です。子どもにとって何が良いのかを親とともに悩み、考えてくれる事業所だと思います。	

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 5年 3月 20日

事業所名 てらびあぼけっと 名城公園教室

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	7件	0件	利用者の数が部屋の数より多くなることの無いよう、調整できている。	
	2	職員の配置数は適切であるか	7件	0件	常にマンツーマン体制がとれるような配置になっている。	
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7件	0件	クールの利用されるお客様の状況やプログラム内容によって、設備設定をしている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	7件	0件	毎クールの消毒やおもちゃ設備の整備を、職員で協力して進められている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	7件	0件	打ち合わせや職員会議等、定期的に開催をし、目標設定と振り返りに努めている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	7件	0件	利用者の皆様に事業所評価をご協力いただいた。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	4件	3件	自事業所では今回が初めての公表であるが、てらびあぼけっと全体では、ホームページで公表している。	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	7件	0件		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	7件	0件	本部の研修に参加している。 外部研修に積極的に参加して行きたい。	
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	7件	0件	アセスメントで保護者様のご要望・ご心配事をお伺いし、お客様の発達状況を踏まえたくうえで支援計画の作成をしている。	
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	7件	0件		
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	7件	0件		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7件	0件	支援計画は必ず職員に共有し、常に意識しながら支援を進めている。	
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	7件	0件	常にスタッフ間で話し合い、プログラムがより良いものになるように意見を出し合っている。	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7件	0件	複数の職員でお子様のプログラムを思索し、常に適切な支援になるよう努めている。	
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	7件	0件	プログラムの中でも、個別と集団の時間を必ず確保している。	
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	7件	0件	毎朝の朝礼での確認や、都度、セラピーの進捗状況を確認しあうことができている。	
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	7件	0件	担当同士や担当以外でも、セラピーの振り返りをしたり、アイデアを出し合っている。	
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	7件	0件	セラピー毎にデータシートや連絡帳を作成している。	
	20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7件	0件	最低半年に一度、利用者様全員とモニタリングと面談を行っている。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	3件	4件	相談支援事業所とのモニタリングや、会議には児童発達管理責任者が参加している。	
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	6件	1件	子育て応援拠点さんや、支援センターさんとの定期的な連絡を取り合っている。	
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	件	件	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を受け入れていない	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	件	件	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を受け入れていない	
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	3件	4件	移行支援としてではないが、保育園や幼稚園に見学に行ったり、担任の先生と状況の共有をすることがある。	
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0件	7件	学校との連携はまだ図れていない。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3件	4件	他事業所や療育センターと連絡を取り、利用者の状況や施設の状況などを共有することもある。	
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	1件	6件	子どもたち同士の交流は設けていない。	
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	3件	4件	子ども部会には定期的に参加し、地域の情報共有に努めている。	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	7件	件	毎回のセラピーの後にはフィードバックを行い、親御様との連携を図っている。	
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	3件	ペアトレは実施していないが、お困りごとに寄り添い、時には方法をお伝えすることもある。	
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	7件	0件		
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	7件	0件		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	7件	0件		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0件	7件	父母の会はまだ実施したことがない。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	7件	0件		
37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7件	0件			
38	個人情報の取扱いに十分注意している	7件	0件			
39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	7件	0件			
40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1件	6件	事業所の行事は実施していないが、他施設・他機関からの見学希望等には積極的に対応している。		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7件	0件		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6件	1件		
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	6件	1件	アセスメントの際には必ずお聴き取りをし、注意事項がある場合には職員に周知し、個別支援計画にも注意事項として記載している。	
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4件	3件	医師の対応が必要な事例がまだないが、今後指示書がある場合には職員で周知しあい、対応していく。	
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	7件	0件		
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	7件	0件		
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	6件	1件	身体拘束の三要件については研修で職員全員で確認をしている。まだそういった対応の必要なお子様の事例はないが、今後必要になってきた場合には保護者様と話し合い、対応していく。	